

元茨木川緑地アンケートを実施しました！



元茨木川緑地・デザインの
取り組みを紹介する
ニュースレター

モトイバミーティング ニュースレター vol.5

元茨木川緑地に関するアンケート調査を実施しました。アンケートは、現地にアンケート回答ページにアクセスできるQRコードを設置した利用者アンケートと、市内在住者を対象としたウェブアンケートの2つの方法で同じ質問をしました。利用者アンケートでは約130名、市内在住者アンケートでは約300名の方に、ご回答いただきました。ご協力ありがとうございました。

利用頻度 **利用者** 「ほぼ毎日」53%、「ほぼ毎週」41%で、回答者のほとんどが毎日か毎週利用！
市内在住者 「年に数回程度」34%、「行ったことがない」28%で、回答者の半数以上が元茨木川緑地にあまり馴染みがない。

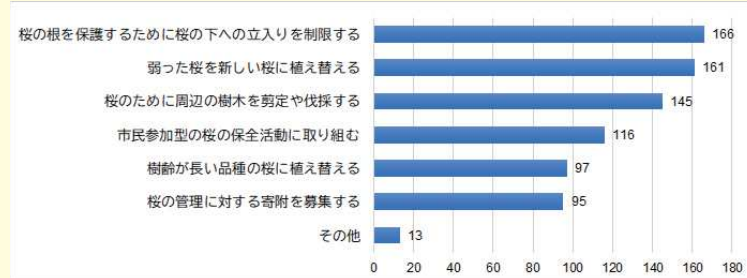
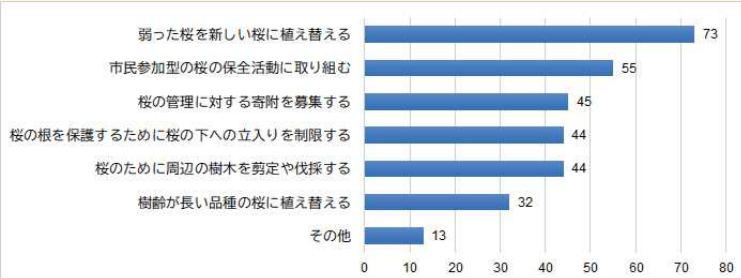
利用の内容 **利用者、市内在住者**共に、1位「ウォーキング、散策」、2位「通学や通勤などの通行」

緑地の魅力

利用者	市内在住者
1位「自然が感じられる」	1位「桜が多い」「自然が感じられる」
2位「自宅から近い」	2位「木陰が多い」、
3位「桜が多い」	3位「緑地の距離が長い（全長約5km）」

桜の名所として維持するために取組んでもよいと思うこと

利用者	市内在住者
1位「弱った桜を新しい桜に植替える」	1位「桜の根を保護するために桜の下への立入を制限する」
2位「市民参加型の桜の保全活動に取り組む」	2位「弱った桜を新しい桜に植替える」
3位「桜の管理に対する寄附を募集する」	3位「桜のために周辺の樹木を剪定や伐採する」



元茨木川緑地の自転車の通行について

利用者	市内在住者
1位「ゆっくりとした速度なら通ってよい」	1位「自転車と歩行者が通行する道を分けるなら通ってよい」
2位「自転車と歩行者が通行する道を分けるなら通ってよい」	2位「ゆっくりとした速度なら通ってよい」
3位「自由に通ってよい」	3位「自転車は通らないで欲しい」



※利用頻度以外の回答は複数回答

「第4回モトイバ市民ワークショップに代わり郵送による「意見募集」を実施しました(中面)

元茨木川緑地アンケートを実施しました(裏面)

モトイバ市民ワークショップ (全4回)

モトイバ市民ワークショップでは、元茨木川緑地がどんな場所になるといろいろなことに利用しやすくなるのか、市民のみなさんと一緒に考えてきました。

令和元年から、先行的に整備検討を進めている5箇所(中面参照)についてや、元茨木川緑地を良くするためのアイデアを考え、話し合いました。

これまでの モトイバ市民ワークショップ

第2回 令和2年10月4日

- 川端康成文学館付近、元市民会館跡地について
- コロナ禍のさくらまつり検討



第1回 令和元年11月24日

- 川端康成文学館付近について
- さくらまつり2020のアイデア検討



第3回 令和2年11月21日

- あやめ橋付近について
- そぞろ歩きで桜を楽しむマップ作成



● **モトイバミーティングのメール登録のご案内** ●
 ● 右記メールアドレスに、空メールをお送りください。ワークショップやイベントの開催案内をお送りさせていただきます。
motoibameeting@gmail.com
 ※お送りいただいた個人情報は、モトイバミーティングに関するご連絡以外に利用することはありません。

茨木市建設部公園緑地課
 〒567-8505 大阪府茨木市駅前三丁目8番13号
 TEL.072-620-1654 (直通)
 FAX.072-625-3181

田中町付近と梅園付近のリ・デザインに関する主なご意見

元茨木川緑地リ・デザインのモデル箇所(改修を先行的に検討していく箇所)である、田中橋交差点から北側のエリアと、横江交差点から南側のエリアの改修プラン案に関してご意見をいただきました。

【モデル箇所の位置】



田中町付近

●特徴

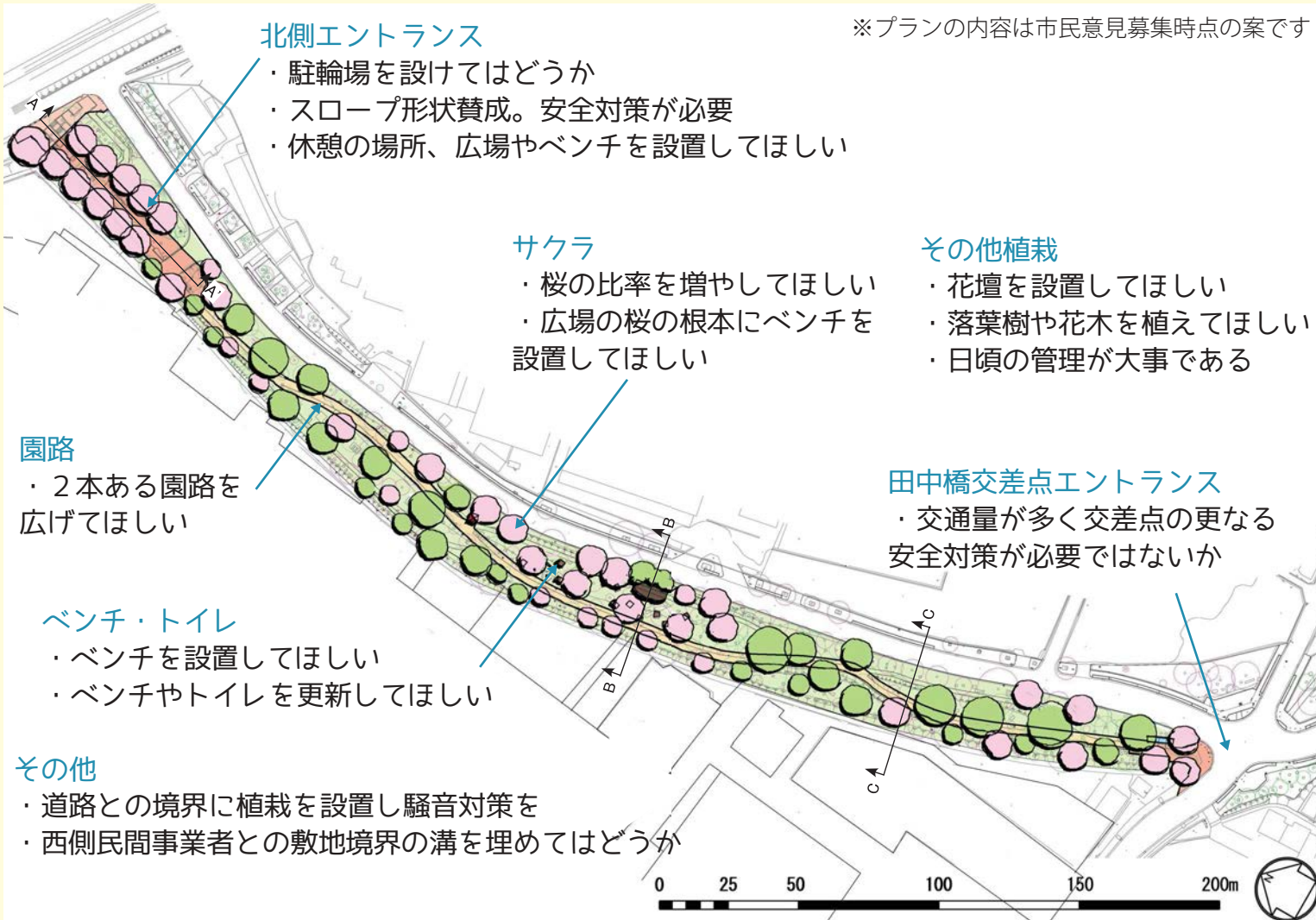
- 元茨木川緑地の最北端に位置し、最初に整備された箇所。
- サクラが多く花見利用が多い。
- 自転車があまり通らず、落ち着いた雰囲気である。
- 最近、中央図書館方面につながるアクセス道が整備された。
- 周辺に住宅が増えてきている。



●改修の考え方案

- 元茨木川緑地の北端の始まりとして、エントランス空間を整備する。
- 緑地内の施設の整理・改修と、ソメイヨシノ等サクラの保全、更新を行う。
- 広場空間を確保するための園路の整理。(2本ある園路を1本にまとめる)

●主な意見



梅園付近

●特徴

- 元茨木川緑地の最南端に位置し、駐車場に接している。
- カシ類(ドングリがなる木)に囲まれている。
- 梅園、庭園風の植栽、ケヤキの広場、園路沿いの八重桜といった特徴的な植栽がみられる。
- 自転車があまり通らず、落ち着いた雰囲気である。
- 周辺には工場が多い。



●改修の考え方案

- 元茨木川緑地の南端の始まりとして、エントランス空間を整備する。
- 元茨木川緑地の中で最も幅の広い場所の特性を活かし、広がりのある空間をつくる。
- 梅園の活用、八重桜の保全・更新、緑地を囲む縁の部分の植栽の改善など現況の特徴を活かした魅力づくり。

●主な意見

